

	・参加台券集受付システムの手理 ・材料等の準備	・参加台券集受付システムの手理 ・材料等の準備	・参加台券集受付システムの手理 ・材料等の準備
事務事業名	「わくわくチャレンジ」推進事業	事務事業No.	20303000652
		所属課	生涯学習課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 学校週5日制の完全実施後、土曜日を有意義に過ごせていない子ども達が少なからず存在するとの指摘があり、子ども達が豊かで有意義な休日を過ごせるよう、平成26年度より「わくわくチャレンジ」事業を開始した。開始後は、より様々な体験ができるよう実施する教室のバリエーションを増やしている。			
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 科学や料理などの体験教室のほか、石材や藍染など地域に根差した文化に触れられるなど、学校や家庭ではできない貴重な体験の場となっている。			

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 子ども達が地域の中で安心して健やかに育まれる環境づくりに結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 地域における子どもの学校外学習での場や機会の充実を図り、豊かな体験学習の機会を提供することで、子どもたちの「生きる力」を育む一助とし実施している事業であるため、妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 講師及び職員で見ることが出来る範囲で子どもたちが安全に活動できるよう、教室ごとに定員を設けているため、人気の高い教室は申込受付開始からすぐに定員に達してしまい、希望の教室に参加できない子がいる。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 民間で同様のサービスを実施することは難しく、子どもにとって有意義な体験を得られる貴重な場が失われることになってしまふ。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合)) <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる 市内の子どもを対象としており、地域や学校との連携・協働は可能であると考えます。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 講師謝礼の報償費は最小限で行っており、事業費の削減は難しい。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 受益者負担として、材料費が必要なものに関しては参加者から材料費を徴収している。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	5月から3月までに月2回程度、全20回教室を開催することで学校外学習の場を安定的に提供できたと考えます。 本事業は、子どもや保護者に一定以上認知されていると考えられ、継続的な参加者も多い。今後はより多くの子ども達に参加してもらうため、新たな教室の開催や幅広い周知を図る必要がある。																								
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																									
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止																										
(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる																										
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 なるべく希望する多くの子どもたちに参加してもらえるよう、同じ内容の教室を複数回開催し、一度参加した子は同じ内容の教室は参加を遠慮してもらうなどの対応を行っていきたい。		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上		○																							
	維持			×																						
	低下			×																						
		(6) 事務事業優先度評価結果																								
		成果優先度評価結果	①																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認